

トータル・フィアーズ (2002)

THE SUM OF ALL FEARS

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ アクション

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 124分

初公開日 2002/08/10

公開情報 東宝東和

【キャッチコピー】

2002.08.10

核ミサイル発射までのカウントダウン開始！！

【解説】

トム・克蘭シーのベストセラー小説『恐怖の総和』を映画化した、CIA情報分析官“ジャック・ライアン”シリーズの第4弾。アメリカ本土で核爆弾が爆発するという未曾有の事態に、米口を中心に世界各地に散在する危機の火種がやがて第三次世界大戦勃発へと向かう恐怖を描いたサスペンス・アクション。主演はハリソン・フォードから変わって3代目となる「パール・ハーバー」のベン・アフレック。

ロシアの大統領が急死し、アメリカ政府にとって無名同然のネメロフが新大統領になった。いったいどんな人物なのか模索する中、唯一彼が次期大統領であると進言していた若きCIAアナリスト、ジャック・ライアンはキャボット長官の助手としてロシアへ飛ぶ。その後キャボットたちはロシアの核工場を視察するが、そこで研究者の3人が行方不明であることを知りライアンは調査の結果アメリカに核爆弾が持ち込まれていることを突き止める。しかし時は既に遅く、全米最大のイベントであるスーパーボウルの会場でそれが爆発。一瞬にして何十万の命が奪われてしまう。アメリカ史上最悪の想像を絶する大惨事に政府は最高レベルの緊急警戒態勢に突入。しかし今度は米空母がロシア戦闘機によって攻撃を受け、事態を掌握できないアメリカ政府はロシアへ向けた核攻撃のカウントダウンを始めてしまう。

【クレジット】

監督 フィル・アルデン・ロビンソン Phil Alden Robinson

製作 メイス・ニューフェルド Mace Neufeld

製作総指揮 トム・克蘭シー Tom Clancy

ストラットン・レオポルド Stratton Leopold

原作 トム・克蘭シー Tom Clancy

脚本 ポール・アタナシオ Paul Attanasio

ダニエル・パイン Daniel Pyne

撮影 ジョン・リンドレー John Lindley

音楽 ジェリー・ゴールドスミス Jerry Goldsmith

出演	ベン・アフレック	Ben Affleck	ジャック・ライアン
	モーガン・フリーマン	Morgan Freeman	ウィリアム・キャボット長官
	ジェームズ・クロムウェル	James Cromwell	ファウラー大統領 (アメリカ)

(『恐怖の総和』
文春文庫
刊)

リーヴ・シュレイバー	Liev Schreiber	クラーク
マイケル・バーン	Michael Byrne	グルシュコフ政治顧問
シアラン・ハインズ	Ciaran Hinds	ネメロフ大統領（ロシア）
アラン・ベイツ	Alan Bates	リチャード・ドレスラー
フィリップ・ベイカー・ホール	Philip Baker Hall	ベッカー国防長官
ブルース・マッギル	Bruce McGill	リーヴェル国家安全保障顧問
ジェイミー・ハロルド	Jamie Harrold	
ブリジット・モイナハン	Bridget Moynahan	キャシー・マラー医師
ジョン・ビーズリー	John Beasley	
ジョセフ・ソマー	Josef Sommer	
ジョエル・ビスネット	Joel Bissonnette	
プラグナ・デサイ	Pragna Desai	
ロン・リフキン	Ron Rifkin	オーウェンズ国務長官
ナビル・エルーアハビ	Nabil Elouahabi	